

決議案第1号

新型コロナワクチン接種有無を巡る人権の尊重及び保護に向けた対応
についての決議

上記の決議を別紙のとおり、所定の賛成者とともに連署し提出します。

令和3年6月22日 提出者

東郷町議会議員	山下 茂
賛成者	
東郷町議会議員	高木 佳子
東郷町議会議員	比嘉 浩二
東郷町議会議員	中野 まさひろ
東郷町議会議員	熊田 彰夫
東郷町議会議員	石橋 直季
東郷町議会議員	國府田 さとみ
東郷町議会議員	加藤 達雄
東郷町議会議員	山田 達郎
東郷町議会議員	水川 淳
東郷町議会議員	加藤 啓二
東郷町議会議員	近藤 鑛治
東郷町議会議員	若園 ひでこ
東郷町議会議員	門原 武志
東郷町議会議員	菱川 和英

新型コロナワクチン接種有無を巡る
人権の尊重及び保護に向けた対応についての決議

既に本町においても先月からワクチンの接種が開始されたが、一方で個別の事由等によりワクチン接種ができない、あるいは望まない町民も少なくない。

しかし、国も自治体も早期ワクチン接種に前のめりとなった対策を次々と打ち出してくることで、結果的にそれらが目に見えない同調圧力として、自らの意思で接種をしないという判断を下した人々への重圧となることが危惧される。例えば、未(非)接種者への誹謗中傷や有形無形の偏見を生じさせる恐れのある、ワクチン接種した人のみを必要以上に優遇する行為が、ひいては未(非)接種者への人権侵害にも繋がりかねないことに懸念を抱かずにはいられない。ワクチン接種で町民の命を守ることと同じく、自らの意思で接種しないという選択肢をとられた人々への配慮も決して疎かにしてはならない。

こういった考えから、町長及び町執行部におかれても、以下の内容を踏まえ、今後の予算措置ならびに町政執行に取り組まれることを求める。

記

- 1 全ての町民へのワクチン接種に関わる人権の尊重及び保護について
 - (1) ワクチン接種者と未(非)接種者間で、いかなる不平等や不当な扱いが生じないように、その防止策も含めて十分な取り計らいを行うこと
 - (2) ワクチン接種への同調圧力と見做されるような情報提供を差し控えるとともに、未然の防止に向けて啓発活動を行うこと

- 2 不当な人権侵害に繋がると認められる行為に対して
 - (1) 人権侵害に繋がると認められる行為が生じた場合、町として被害者の保護に全力を尽くすと同時に、関係団体等と協力し、迅速かつ適切な対応を行うこと

以上、決議する。

令和3年6月22日

東 郷 町 議 会